

令和8年度一般廃棄物処理実施計画

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第6条第1項の規定により令和8年度一般廃棄物処理実施計画を次のとおり定める。

宮津市長 城 崎 雅 文

一般廃棄物処理実施計画

1 一般廃棄物の排出の状況

区 分			排 出 量	備考(昨年度実績)
ごみ	家庭系	可燃ごみ	3,359 t／年	3,421
		不燃ごみ	777 t／年	799
		資源ごみ	656 t／年	523
		粗大ごみ	136 t／年	149
		有害ごみ	11 t／年	15
	小 計		4,939 t／年	4,907
	事業系	可燃ごみ	832 t／年	919
		不燃ごみ	7 t／年	5
		資源ごみ	0 t／年	0
		粗大ごみ	4 t／年	15
		有害ごみ	0 t／年	0
	小 計		843 t／年	939
	合 計		5,782 t／年	5,846
し尿	し尿	し尿	5,680 k l／年	5,681
		浄化槽汚泥	3,580 k l／年	3,580
		合 計	9,260 k l／年	9,261

2 一般廃棄物の処理主体

区 分		収 集 運 搬	中 間 処 理	最 終 処 分	
ごみ	家庭系	可 燃 ご み	宮津与謝環境組合 (委託) タクマ・タクマテクノス特定運営共同企業体	市 (委託) 丹後環境保全 (有) 住友重機械エンバイロメント(株)	
		不 燃 ご み			
		資 源 ご み			
		粗 大 ご み			
		有 害 ご み			
	事業系	可 燃 ご み			市許可業者
		不 燃 ご み			・糸井運送
		資 源 ご み			・(株)大山商店
		粗 大 ご み			・(株)玉岡
		有 害 ご み			・丹後環境保全(有) ・山本商店
し 尿	し 尿	市 (委託) (有)富田公衛社・(株)鶴賀清掃社・ 木谷清掃社・(株)エルバイイー	市 (一部委託) 日本メンテナンスエンジニアリング(株)		
	浄 化 槽 汚 泥	許可業者 (有)富田公衛社・(株)鶴賀清掃社・ 木谷清掃社・(株)エルバイイー			

3 処理実施計画

(1) ごみ処理実施計画

- ① ごみの排出抑制・再資源化
ア 排出抑制

ごみの排出抑制については、ごみに関する広報などにより、減量化について市民啓発を行うほか、市民・事業者・行政の三者の役割分担で、廃棄物減量について連携した取組を展開する。また、ごみ処理有料化の継続によりごみの排出抑制に努める。

イ 再資源化及び量

再資源化については、指定ごみ袋制による資源物の回収徹底のほか、宮津与謝クリーンセンターを通じて、各種資源物の有効利用を図る。また、古紙の集団回収を促進する。

再資源化するごみの区分	量	備考(昨年度実績)
スチール缶	48 t / 年	40
アルミ缶	58 t / 年	52
白 カ レ ッ ト	71 t / 年	112
茶 カ レ ッ ト	80 t / 年	92
青・緑・黒カレット	34 t / 年	46
ペットボトル	125 t / 年	141
プラスチック類	658 t / 年	581
紙類	99 t / 年	101
発泡スチロール	15 t / 年	13
段ボール・紙パック	21 t / 年	22
新聞・雑誌	25 t / 年	20
電線くず	7 t / 年	7
磁性破砕物	143 t / 年	87
破砕アルミ	16 t / 年	8
鉄くず	54 t / 年	58
ステンレスくず	1 t / 年	2
アルミくず	8 t / 年	13
小型家電	48 t / 年	81
衣類	10 t / 年	9
蛍光管・乾電池	19 t / 年	19
有価木	20 t / 年	21
合 計	1,560 t / 年	1,525

ウ 関 連 施 設

施 設 名	宮津与謝クリーンセンター
所 在 地	宮津市字須津32番地

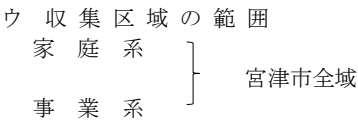
② 収 集 ・ 運 搬

ア ごみの分別

ごみの正しい分別については、ごみに関する広報などにより、引き続き啓発を行う。

イ 収 集 ・ 運 搬 する 廃 棄 物 の 量

区 分	収 集 ・ 運 搬 する 廃 棄 物 の 量	備考(昨年度実績)
(市委託業者) 家庭系	可 燃 ご み	3,220 t / 年
	不 燃 ご み	675 t / 年
	資 源 ご み	520 t / 年
	粗 大 ご み	5 t / 年
	有 害 ご み	10 t / 年
(許可業者) 家庭系	可 燃 ご み	10 t / 年
	不 燃 ご み	11 t / 年
	資 源 ご み	0 t / 年
	粗 大 ご み	20 t / 年
	有 害 ご み	0 t / 年
(許可業者) 事業系	可 燃 ご み	555 t / 年
	不 燃 ご み	0 t / 年
	資 源 ご み	0 t / 年
	粗 大 ご み	0 t / 年
	有 害 ご み	0 t / 年



エ 収集回数

区 分		収 集 回 数
(市委託業者)	可 燃 ご み	1 週 に つ き 2 回 又 は 月 2 回
	不 燃 ご み	1 週 に つ き 1 回 又 は 月 2 回
	資 源 ご み	1 週 に つ き 1 回 又 は 月 2 回
	粗 大 ご み	2 ヶ 月 ご と に 1 回
	有 害 ご み	2 ヶ 月 ご と に 1 回

オ 収集方法

各地区の集積所に集められたごみを市の委託業者が収集する。
海岸漂着ごみ等については、海岸管理者、市民によるほか、必要に応じて市の委託業者が収集する。

カ 中継施設の概要（施設名・所在地・形式・公称能力等）
該当施設は設置しない。

③ 中間処理施設

ア 処理施設の概要（可燃ごみ）

施 設 名	宮津与謝クリーンセンター
所 在 地	宮津市字須津32番地
形 式	ストーカ方式+バイオガス化方式
処 理 能 力	焼却 30 t / 日 メタンガス20.6 t / 日×1系列 (24時間運転)

イ 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量

区 分	搬 入 量	備考(昨年度実績)
収 集 可 燃 ご み	3,220 t / 年	3,221
直接搬入可燃ごみ	530 t / 年	528

ウ 残渣の量及び処分方法

処 分 方 法	東部不燃物処理場へ埋立処分
---------	---------------

ア 処理施設の概要（不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ）

施 設 名	宮津与謝クリーンセンター
所 在 地	宮津市字須津32番地
形 式	併用設備式
処 理 能 力	14.9t/日(5時間)

イ 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量

区 分	搬 入 量	備考(昨年度実績)
収 集 不 燃 ご み	675 t / 年	677
収 集 資 源 ご み	520 t / 年	522
収 集 粗 大 ご み	5 t / 年	7
直接搬入不燃ごみ	95 t / 年	95
直接搬入資源ごみ	0 t / 年	1
直接搬入粗大ごみ	135 t / 年	135

ウ 残渣の量及び処分方法

処 分 方 法	東部不燃物処理場へ埋立処分
---------	---------------

④ 最終処分計画

ア 埋立処分の場合

(ア) 最終処分の概要（最終処分場名・所在地・埋立地面積・全体容量・残容量等）

最 終 処 分 場 名	宮 津 市 東 部 不 燃 物 処 理 場
所 在 地	宮 津 市 字 小 寺 15 番 地
埋 立 地 面 積	12,320 m ²
全 体 容 量	82,000 m ³
残 余 容 量	24,000 m ³

備考(昨年度実績)

23,567

(イ) 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量及び年間埋立容量（覆土量を含む）

備考（R5年
度実績） 備考（昨年度
実績）

搬入者別の内訳量	年間埋立量（宮津市東部不燃物処理場）		
直接搬入不燃ごみ	35 t／年	19	55
市（クリーンセンター・し尿処理施設搬入分）	800 t／年	802	795
土 砂 類	315 t／年	439	189

(ウ) 埋立計画（埋立区域・埋立方法等）

埋立区域	宮津市東部不燃物処理場
埋立方法	サンドイッチ方式

イ 海洋投入処分の場合
計画なし

⑤ その他

住民に対する広報・啓発活動

可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみ・有害ごみの分別の徹底を図るために、パンフレットの配布、市広報誌並びに市HP等を積極的に活用し、啓発活動を行う。

(2) 生活排水処理実施計画

① 生活排水処理

ア 浄化槽で処理を推進する区域及び人口等

備考（昨年度
実績）

処理する区域	大久保・池ノ谷・皆原・山中・波路・獅子崎・グンゼ・小田・新宮・脇・中村・小寺・上司・中津・小田宿野・島陰・銀丘・鏡ヶ浦・由良脇・由良宮本・浜野路・港・下石浦・上石浦・須津・宝山・国分・江尻・日置浜・日置上・畑・下世屋・松尾・木子・上世屋・田原・大島・岩ヶ鼻・外垣・長江・里波見・中波見・梅ヶ谷・奥波見・立・大西・厚垣・落山・薮田		
処理する人口	3,900 人	3,939	

イ コミュニティ・プラントで処理する区域及び人口等

当該年度に推進する区域なし

ウ 下水道で処理する区域及び人口等

備考（昨年度
実績）

処理する区域	本町・魚屋・新浜・宮本・万町・京街道・大久保・柳縄手・島崎・金屋谷・亀ヶ丘・松ヶ岡・池ノ谷・白柏・浪花・漁師町・日吉・杉末・鶴賀・城内・城東・城南・滝馬・百合ヶ丘・福田・宮村・辻町・旭が丘・第2旭ヶ丘・惣・東国名賀・西波路・波路町・波路・獅子崎・問屋町・グンゼ・東波路・宮村上・つづじが丘・小田・喜多・今福・天神・鳥ヶ尾・松縄手・田井・矢原・獅子・須津・タヶ丘・浜垣・宝山・文珠・天橋・難波野・大垣・中野・小松・溝尻・国分		
処理する人口	11,500 人	11,541	

エ その他

② し尿・汚泥の処理

ア 排出抑制の方法

計画なし

イ 再資源化の方法及び量

計画なし

③ 収 集 運 搬 計 画

ア 収 集 ・ 運 搬 す る し 尿 ・ 汚 泥 の 量

備考(昨年度実績)

区 分	量	
し 尿	5,680 k l / 年	5,681
浄 化 槽 汚 泥	3,580 k l / 年	3,580
合 計	9,260 k l / 年	

イ 収 集 区 域 の 範 囲

し 尿

宮 津 市 全 域

浄 化 槽 汚 泥

ウ 収 集 回 数

区 分	収 集 回 数
し 尿	定期 (1 ヶ月・2 ヶ月・3 ヶ月・6 ヶ月) 及び随時
浄 化 槽 汚 泥	許可業者と浄化槽管理者との契約に基づき行う。

エ 収 集 方 法

区 分	収 集 方 法
し 尿	委託業者が担当区域を定期又は随時に汲み取りを行う。
浄 化 槽 汚 泥	許可業者と浄化槽管理者との契約に基づき行う。

オ 中 継 施 設 の 概 要

該当施設は設置しない

④ 中 間 処 理 計 画

ア 処 理 施 設 の 概 要 (施設名・所在地・型式・公称能力等)

施 設 名	宮 津 市 し 尿 処 理 施 設
所 在 地	宮 津 市 字 獅 子 7 番 地
処 理 能 力	60 k l / 日
処 理 方 法	好気性消化、活性汚泥方式 + 凝集分離

イ 搬入されるし尿・汚泥の搬入者別の内訳量

備考(昨年度実績)

区 分	搬 入 量	
し 尿	5,680 k l / 年	5,681
浄 化 槽 汚 泥	3,580 k l / 年	3,580

ウ 残 渣 の 量 及 び 処 分 方 法

備考(昨年度実績)

残 渣 の 量	10 t / 年	10
処 分 方 法	不 燃 物 処 理 場 へ 埋 立 処 分	

⑤ 最 終 処 分 計 画

ごみの最終処分計画の中に記載